

上小阿仁村教育委員会

点検・評価報告書

(平成27年度対象事業)

平成28年8月

上小阿仁村教育委員会

【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

I 点検・評価の趣旨、実施方法等

1. 点検・評価の趣旨

上小阿仁村教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の趣旨にのっとり、開かれた教育行政を推進するために、平成27年度事業について学識経験者の知見を活用した点検及び評価を実施し、報告書にまとめました。

この「点検・評価報告書」は、議会に提出するとともに、点検及び評価の内容に基づき、事業や施策の改善を図りながら、今後のより効率的で適正な事業の執行に資するものとしします。

2. 点検・評価の対象

平成27年度に実施している事業や施策のうち、教育委員会の年間活動状況と、総務学校班・生涯学習班の課題や目標として定めた15事業を選定し、点検及び評価を行いました。

事業の選定にあたっては、活動内容の精選に努め、重点項目として点検・評価の対象としました。

3. 学識経験者の知見の活用

上小阿仁村教育委員会では、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するために、「上小阿仁村教育委員会評価委員会」を設置しており、点検及び評価の客観性の確保に努めています。

4. 点検・評価の実施方法

事業や施策の評価表に基づき、教育委員と事務局担当班等による事業や施策の検証と自己評価を実施するとともに、上小阿仁村教育委員会評価委員から意見及び評価をいただきました。

5. 「報告書」の作成計画

- ① 教育委員会に関する事務の点検及び評価の内容について協議
- ② 教育委員及び事務局担当班等による事業と施策に対する自己評価
- ③ 評価委員会において、意見・評価について協議
- ④ 評価委員会の意見・評価を加えて、「報告書」を作成
- ⑤ 教育委員会8月定例会で、「報告書」について議決
- ⑥ 「報告書」を9月議会へ提出

II 点検・評価の結果

1. 教育委員会（教育委員会の点検・評価と評価委員の意見・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

◎ 教育委員会（教育委員に係わる内容）の年間活動状況			
活動内容－1	総合教育会議・教育委員会会議の開催状況	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>月1回のペースで開催され、詳細な事務報告等の内容から、国や県、学校・村の動向を把握することができた。委員間の共通認識の点でも有意義だった。</p> <p>教育委員会制度が改正になり、苦勞もしたが、上小阿仁村教育大綱を策定でき、総合教育会議も2回実施することができた。</p> <p>（課題等）</p> <p>さらなる活発な意見交換が必要である。課題によっては事前の資料配付等工夫が必要である。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>昨年は、初めての総合教育会議が開催されるなど充実した会議が開催されたと推測され、評価できる。</p> <p>年度ごとに課題を見出し、年間を通して協議することも検討してはどうか。</p>		
活動内容－2	教育大綱・教育行政全体構想の策定	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>学校教育と社会教育の目指す方向性については、教育大綱や全体構想の策定によって検討されてきたが、実情と照らし合わせていくことも必要である。</p> <p>（課題等）</p> <p>大綱や全体構想を基に対応が不足している点について方策を協議したい。また、児童生徒の状況の変化に伴い、内容を検討する機会が必要である。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>教育大綱の策定については、評価できる。</p> <p>今後は教育行政全体構想の課題等や不足している問題点を洗い出し、解決に向け、今後の取り組みについて努力されたい。</p>		

◎ 教育委員会（教育委員に係わる内容）の年間活動状況

活動内容－ 3	教育環境の整備と学校支援の推進	達成度	A
<p>点検・評価 （課題等）</p>	<p>教育環境整備するための予算計上や学校支援が的確に行なわれた。学校支援地域コーディネーター及び地域の支援活動も良好である。</p> <p>学校給食調理場が完成し、その運営も栄養教諭を中心に順調に行われている。全国学校給食甲子園での準優勝は特筆すべきことであり、その波及効果も大きい。継続して地元の食材を利用した質の高い給食を期待したい。</p> <p>特別支援学級の設置や生活サポート支援員の配置等きめ細かい支援ができた。</p> <p>（課題等）</p> <p>個々の能力を高める支援を考慮したい。特色ある教育活動がキャリア教育に結びつくような配慮が必要である。また、児童生徒の地域貢献の機会をもち、地域住民と交流させたい。</p>		
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>教育環境の整備・学校支援の推進状況は、評価できる。今後とも地域住民の支援や協力を得ながら学校支援の継続や課題解決へ取り組んでいただきたい。</p> <p>子供達の地域貢献についての機会をもち、地域の人達との交流を図る課題については、是非、実現するよう努力してほしい。</p>		
活動内容－ 4	上小阿仁村「教育集会」の開催	達成度	B
<p>点検・評価 （課題等）</p>	<p>年に一度の教育集会を、教育関係者が共通理解できる場として大切に継続したい。はじめて会う先生方もたくさんおり、顔見知りになることも大事である。新任の職員には上小阿仁の教育に触れる最初の機会であり有意義である。</p> <p>（課題等）</p> <p>内容にはまだまだ検討の余地がある。限られた時間での講話は、テーマのしぼり方が肝要となるため、工夫が必要である。</p> <p>1村・1園1校として理解を深め、意義のあるものにするために、範囲を広げて、保護者にも参加を呼びかけたい。</p>		
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>評価できる。小・中・園の問題点を出し合い共通課題を設け、話し合うことも必要ではないか。また、保護者の参加も得て要望や意見を聞くことも大事と考えるので、実現に向けて努力してほしい。</p>		

◎ 教育委員会（教育委員に係わる内容）の年間活動状況

活動内容－５	教育委員に係わる研修の充実	達成度	B
<p>点検・評価 （課題等）</p>	<p>全県・東北大会等の研修に参加することができ、新教育制度や英語教育等の様々な課題に対して理解を深めることができた。各教育委員会の方針や取り組みを知る機会にもなった。また、実践発表等は目を見張るものがあり新鮮である。</p> <p>（課題等） 研修のあとで委員同士の話し合いの機会があればよいと思う。 学習指導要領の改訂と実施（小学校２０２０年、中学校２０２１年）に向けた学習も進めていきたい。 今後とも研修には問題意識を持って積極的に参加し、理解を深めながら必要な施策の実行に対応できるよう努めていきたい。</p>		
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>評価できる。より充実した研修ができ、新たな成果をあげられるよう期待する。</p>		
活動内容－６	学校訪問等による教育状況の掌握と激励	達成度	B
<p>点検・評価 （課題等）</p>	<p>学校訪問では授業の様子や児童生徒の活動、校内環境の実状などを掌握できた。また、出前美術館やこあに集会などを通して児童生徒の活躍や成長ぶりを見ることができた。教職員の努力も十分伺うことができた。</p> <p>学校行事以外でも訪問の機会を設けることは有意義と考える。</p> <p>（課題等） 学校訪問の際に、給食を一緒に食べて、実際に児童生徒と交流する機会を持つなど、理解を深めるための工夫が必要である。 今まで以上に交流する機会を増やすことにより、教育状況の掌握や児童生徒への激励に努めていきたい。</p>		
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>評価できる。課題解決に向けては、昨年も意見として述べさせていただいたが、児童・生徒との意見交流等もできれば、子供達の状況や子供目線での大人とは違った考えも把握でき、委員の皆さんとの距離感も近くなると考える。是非一度検討して実施してみてもどうか。</p>		

2. 学校教育（学校と事務局担当班の点検・評価と評価委員の意見・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

(事業名)『特色ある教育活動』の推進			
活動内容－1	郷土芸能の伝承活動（小4～中3）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>今年度も小4から中3までが「小沢田駒踊り」「大林獅子踊り」「八木沢番楽」に取り組んだ。</p> <p>活動している児童生徒の真剣な表情からは、村の伝統を受け継ごうとする思いが感じられる。小学生は中学生の一生懸命な姿から自分たちも伝統を受け継ぐことを自然と学ぶ事ができている。</p> <p>また中学生へのアンケートでは、全員がこの活動を通して村の良さを感じ取ることができたと答えている。他校には見られない特色のある活動となっており今後も継続していきたい。</p> <p>児童生徒の減少が加速していく中、数年先を見通しての取り組みと、地域とのより一層の連携が必要となってくる。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>児童生徒が年々減少しているにもかかわらず、工夫して良く取り組んでいる。ふるさと教育の一環としての取組が定着しており、よき伝統として受け継がれていくことを期待する。</p>		
活動内容－2	農園・花壇活動（小中学校全校児童生徒）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>学校給食調理場の完成に伴い新たに学校農園を設置し、小学生が学年ごとや縦割り班ごとに作物の栽培に取り組んだ。各学年とも生活科や理科の学習に関連する作物を栽培し、学習に活用することができた。サツマイモはナベッコの時に全校で食べるすることができた。</p> <p>学校田での稲作りは例年どおりの取り組みができ、こゑに発表会でも発表することができた。田植え作業から収穫までの活動を通して食育とも関連させて取り上げることができた。</p> <p>花壇活動は主に中学生が行ったが、生徒数の減少から小学生からの縦割り班などでの活動も考えていかなければならない。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>栽培活動を通して学ぶことは多岐に渡ると考える。教科指導やふるさとと教育との関連、学級・学年の仲間作り等々、その意義は大きい。実態にあったやり方を工夫し、更なる充実を期待する。</p>		

(事業名)『特色ある教育活動』の推進

活動内容－3	海辺の町宿泊体験学習（小学校）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○4～5年生 八峰町での宿泊体験学習（1泊2日） 「しらかみ体験センター」で例年通りシーカヤックや海水浴、漁師の料理体験等の活動を行った。天候に恵まれ海の体験を満喫した。ただ児童が2年間続けて同じメニューを体験する点を変更していきたいという先生方の意見が多かった。</p> <p>○6年生 函館修学旅行と木古内町漁村宿泊体験（2泊3日） 通常の修学旅行に体験学習が加えられ充実した活動になった。木古内町の宿泊も例年通り行われ、宿泊地周辺の児童との触れ合いや本村のPR活動なども行われたが、産業学習という側面であまり成果を見ることができなかった。宿舎や食事でも課題があり28年度は大沼公園での体験に向けて見直しを進めている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>自己評価にもあるように、子どもたちにとって有意義な体験になるよう検討を加えながら進めてほしい。ねらいを明確にした学習であることを期待する。</p>		
活動内容－4	小学校本物体験・芸術鑑賞（小1～小6）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>人形劇団ひとみ座の公演が行われた。工夫された人形遣いの技に思わず引き込まれ、子どもたちは目を輝かせて鑑賞していた。貴重な体験であるので、毎年どんな芸術鑑賞や本物体験を実施するか検討しなければならないが、担当者が困らないような方法を模索したい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>毎年のことなので担当者の負担は理解できるが、本物にふれる体験は生き方指導につながるものであり、貴重な体験なので是非継続してほしい。アンテナを高くした情報収集に向けて鋭意努力していただきたい。</p>		

(事業名)『特色ある教育活動』の推進

活動内容－５	外から村を見る宿泊体験学習（中学校）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○中１ 県庁所在地での宿泊体験学習 → 秋田市・男鹿市 秋田市「ルポールみずほ」に宿泊しながら、男鹿市と秋田市の施設（なまはげ伝承館、真山神社、男鹿水族館GAO、秋田市民族芸能伝承館、セリオン、県立博物館）の見学及び体験活動を通して、村を外から見るというねらいに迫ることができた。</p> <p>○中２ 近隣の県での宿泊体験学習 → 青森県弘前市 弘前市ねぶた村や板柳町ふるさとセンターでの体験学習、弘前市内での班別自主研修を通して、村と比較することで文化の違いに気付いたり、村の自然の多さに改めて気付いたり、村を見直す機会となった。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>村について考える良い機会となっていたと思われる。この体験が日常の学習や生活に生かされてこそ、真のねらいの達成が図られると思う。単発行事で終始されないことを願う。</p>		
活動内容－６	中学生本物体験・スケート体験（中１～中３）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○中学生本物体験・スケート体験（中１～中３） 今年度は３年サイクルの本物体験の３年目で、県総合食品研究センターの見学と、県立スケート場でのスケート体験を行った。総合食品研究所では、県産の食品についての最先端の取組について説明を受けた。</p> <p>雪国のスポーツであるスケートであるが、本校の生徒はほぼ全員が初めてであり、貴重な体験となった。指導者の丁寧な指導により技能の上達めざましく、楽しく有意義な時間を過ごすことができた。</p> <p>２８年度は、田沢湖「わらび座」での体験を計画している。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>雪国に育ちながら、子どもたちがその特徴を満喫しているかという点かではない。貴重な体験だったと思う。子どもたちの実情にあった意義ある体験を積んでおり、今後も継続してほしい。</p>		

(事業名)『特色ある教育活動』の推進

活動内容－ 7	先輩に学ぶ集会（小学校）	達成度	B
点検・評価 （課題等）	3年生以上の「こあに学習」にキャリア学習の要素を組み入れるため、学習テーマに関連した働く人から、直接学ぶ会を実施した。		
評価委員の 意見・評価等	「こあに学習」をベースに取り組みられたことは良いことだと考える。一定の成果が得られていると思われる。講師選択に苦慮されていると思うが頑張ってほしい。		
活動内容－ 8	先輩に学ぶ集会（中学生）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	今年度は7月に秋田南高校在学中の本校先輩、11月に地域おこし協力隊員の方に講演していただいた。生徒は、自分の未来に夢や希望を持つことができたと思われる。		
評価委員の 意見・評価等	目前の進路選択に向けて、更には将来の生き方に関わる講話等、工夫された内容だと思う。先輩の足跡を見つめ、自分の進路を考える良い機会となっており、継続していただきたい。		

(事業名) 学校支援地域本部事業

活 動 内 容	地域の人材活用と教育活動の充実・交流の拡大	達成度	A
点検・評価 （課題等）	学校では、学校支援地域本部事業と連携しながら、地域の人材活用により子どもの教育活動の充実を図っている。地域コーディネーターとの連携がその機能を十分果たしており、学習や正課クラブ、読み聞かせ等を始め、学校の「特色ある教育活動」にも大きく貢献し成果を上げることができた。今年度は年間で30名ほどの方々のご支援を頂いた。		
評価委員の 意見・評価等	地域コーディネーターとの連携がうまく機能しており、学校教育の成果をあげていると思われる。地域の力を大いに取り入れ、より充実した学習が積み重ねられるよう期待する。		

(事業名) 学校生活サポート事業			
活動内容	生活サポート員の配置と指導の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>昨年に引き続き、学級支援のため、小学校に2人・中学校に1人を配置した。子どもの実態に応じ、クラスの枠を超えて弾力的に子ども達を支援することができ、学校生活の安定を図ることができた。学級担任とサポート員の適切な支援を通して、日常の教育活動や行事に子ども達の成長が見られ、サポート員配置の成果が現れている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>この学校規模でこれだけのサポート員の配置が認められていることは大変恵まれていることである。クラスの枠を超え弾力的な活用を図ることで学校の実態に応じたきめ細かい支援が全体に行き届き、一人一人の子どもたちの成長につながっていると思われ、今後も支援を続けてほしい。</p>		
(事業名) 外国青年招致事業			
活動内容	NETを効果的に活用した小・中学校の外国語活動と英語指導の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>小学校の英語活動と中学校の英語において、母国語が英語であるNETの授業(TT)を受けることで、実際の英語の発音や学習活動に子ども達が生き生きと意欲的に取り組んでいる。また、NETが日常の教育活動にも積極的にに関わり、外国の文化やスポーツなどを知ることができ子ども達によい影響を与えている。</p> <p>さらに、中学校においてはTT学習を行うことで、生きた英語に間近に触れることができ、それが外国語学習への意欲・関心につながっている。今年度はインターナショナルデイを計画・実施するなど、外国語教育の活動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>28年度は、小学校1～4年生の外国語活動の時間をこれまでの2倍程度確保したいと考えている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>NETの活用は外国語学習への興味・関心・意欲につながっている。日々の英語学習の充実はもちろん、日常の教育活動にも積極的に関わっていることは大変喜ばしい。大いに期待する。</p>		

(事業名) 低学年における指導者を要請した水泳指導の充実			
活 動 内 容	小学校1・2年生対象の水泳教室の開催	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>小学校1・2年生の児童を対象に、初歩的・基本的な泳ぎ方を身に付けさせるために、3名の指導者を要請し水泳指導の充実を図った。昨年に引き続き2年目の開催となり、子ども達は楽しみながら意欲的に取り組んでいた。</p> <p>2日間で見違えるように上達し、基本的な泳ぎ方を身に付けるとともに、他の泳ぎ方にも挑戦するなど多くの成果が見られた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>水泳は早い時期での正しい指導が重要である。命を守る教育の一環として是非継続していただきたい。</p>		
(事業名) 校舎等改修補修工事事業			
活 動 内 容	校舎の改修工事等による安全で快適な学習・生活環境の整備	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>体育館後に女子生徒の更衣室設置により、これまで特別教室等で着替えていた女子生徒の更衣が周りを気にせずできるようになった。但し、天井がないので少々寒い。</p> <p>旧配膳室を改装して男性職員の更衣室を設定し、周りを気にせず着替えができるようになった。</p> <p>女子職員の休憩室の整備が望まれる。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>的確な年次計画のもと(臨機応変的な対応等も含めて)、今後も環境の整備・充実を図ってほしい。</p>		

3. 社会教育（社会教育委員会と事務局担当班の点検・評価と 評価委員の意見・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

(事業名) 青年層の生涯学習ボランティア活動の推進			
活動内容－1	公民館行事への中高校生・青年層の参加促進	達成度	C
点検・評価 (課題等)	<p>○ 芸能まつり・学習発表会への参加</p> <p>○ 八木沢番楽講座への大学生参加</p> <p>学習発表会での小中学生の合唱や、総合型クラブスマイルによる太鼓演奏などの活躍があったが、その他の公民館行事については中高生以上の参加が少ない傾向にある。</p> <p>平成26年度から開催した八木沢番楽講座には、武蔵野大学生ボランティアの参加もあり賑わいをみせた。</p> <p>今後は村の青年層サークルや若勢団との連携などを図り、積極的に公民館行事へ参加をしていただくよう取り組む予定である。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>これまでの取り組みは評価できる。今後は村の青年層とも連携を図り参加を呼びかける方針であり、充実が期待できる。</p>		
活動内容－2	高校生・青年層対象の生涯学習ボランティア養成講座の実施	達成度	C
点検・評価 (課題等)	<p>○ 高校生・青年層の生涯学習ボランティア活動の促進</p> <p>「八木沢番楽講座」、「ミニかまくらづくり」については北秋田市の北鷹高校に高校生ボランティア募集をしたが、残念ながら申込者がいなかった。今後は個別に声かけをするなど、工夫をする必要がある。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>これから根気強く、参加の呼びかけを実行してもらいたい。</p>		

(事業名) 高齢化社会に対応した生涯学習の充実

活動内容－ 1	主体的な活動を目指すことぶき大学の充実	達成度	A
<p>点検・評価 (課題等)</p>	<p>○『ことぶき大学』 〈内容〉・開講式 ・小学校交流会 ・調理場見学と給食試食 ・出前美術館見学 ・高齢者レクリエーション ・移動研修 ・コース別体験学習 ・修了式</p> <p>ことぶき大学の目的である「健康づくり・仲間づくり・生きがいくくり」をテーマとし、様々な事業を実施した。</p> <p>平成27年1月に完成した学校給食調理場の見学では、給食の試食会もあり、初めて給食を食べる方も多く大変喜ばれた。高齢者レクリエーションやコース別体験学習などは、卓球バレーや室内グラウンドゴルフなど簡単なスポーツを実施し、健康づくりの一環となった。</p> <p>年々大学生の登録者が減少しており、年齢も75歳以上が大半となっている。年齢層によって興味のある学習内容・体験活動などが異なるため、より一層学習内容の幅を充実させ、多くの村民が参加出来るような大学運営をする必要がある。</p>		
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>ことぶき大学の運営は評価できる。大学生の減少などの課題解消に取り組んでもらいたい。</p>		
活動内容－ 2	豊かな体験や知識・技術・特技を生かす場の拡充	達成度	A
<p>点検・評価 (課題等)</p>	<p>○絵手紙講座 ○囲碁大会 (お盆・新春) ○ポールストレッチ教室 ○ミニかまくらづくり</p> <p>平成24年度から続く絵手紙講座も今年度で4回目となり、村の絵手紙サークルも月1回継続的に活動をしている。完成した作品は学習センターに常設展示している他、北都銀行米内沢支店へ貸出をするなど活躍の幅が広がっている。</p> <p>チャレンジデー2015で開催したポールストレッチ教室の参加者からの要望で、公民館講座としても同教室を再開した。講座終了後も自主的な集いとして計5回集まり、意欲的に活動をしている。</p> <p>公民館講座を開催する際に村民のニーズが把握しにくい面もあるため、平成28年2月号広報に、公民館講座の要望募集を掲載し、今後の企画に役立てる予定である。</p>		
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>広報紙面等に公民館各種講座の案内や要望募集を掲載するなど、生涯学習の推進に取り組んでおり評価できる。</p>		

(事業名) 学社連携の充実

活動内容－1	地域人材の発掘・活用	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>毎年度、学校支援ボランティア名簿を地域コーディネーターが作成・更新し、地域にどんな分野のボランティアがいるのかを、学校側が把握できるようにしている。</p> <p>学校の授業等でボランティアが必要な場合は、コーディネーターを通じてボランティアを活用出来るような体制が構築されている。</p> <p>農作業体験やスキー授業など、地域の方々の協力によって実施出来る活動も多いため、今後も人材の確保に努めたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>人材の確保と活用体制が構築されており、評価できる。</p>		
活動内容－2	世代間交流事業の推進	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>○八木沢番楽講座 ○ミニかまくらづくり</p> <p>八木沢番楽講座では地域の小学生、番楽保存会、武蔵野大学生ボランティアなど、幅広い年齢層が参加し、交流できる良い機会となった。</p> <p>ミニかまくら作りでは親子や地域ボランティアなど多数の参加者で賑わいをみせた。レクリエーションを通じた交流などもあり、貴重な世代間交流事業となっている。</p> <p>公民館講座以外にも伝統芸能を通して、地域の子どもと大人が関わる集落もあり、自然体で世代間交流が出来ている。一方で子どもの数が少ない集落ではそのような関わりが薄れているため、行政からの支援や働きかけが必要である。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>世代間交流事業として高く評価する。各集落で、盆踊りや獅子踊りなどでの参加交流が広がってほしい。</p>		

(事業名) 生涯読書の充実			
活動内容－1	親子で読書する機会の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○クリスマス会を公民館と読書ボランティアで共催 ○学習週間での図書館イベントの開催 ○ひよこの会（未就学児交流会）での読み聞かせや出張図書館 村のクリスマス会を読書ボランティアと共催し、参加者の親子に絵本の読み聞かせを行い、本へ親しみを持ってもらうよう働きかけた。ひよこの会でも0才児から本に興味を持ってもらえるように子どもと保護者に読み聞かせを行った。会場となった保健センターでは出張図書館を開催することで、気軽に本を借りてもらい、家庭での読書推進を呼びかけた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>親と子とボランティアの読書に関する活動、評価できる。今後も工夫しながら継続してほしい。</p>		
(事業名) 生涯学習推進体制の充実			
活動内容	各種委員（社会教育委員・生涯学習奨励員等）の 役割の明確化と研修の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>芸能公演部会・文芸美術部会の協力による芸能まつり・生涯学習発表会を開催し、出演者の熱演とそれを楽しみにしている村民に支えられて、盛会裡に終えることができた。 生涯学習奨励員は北秋地区生涯学習奨励員協議会の研究大会で阿仁合駅周辺の活性化事業である「小学生による現地ガイド」を体験し、子どもが関わる地域活性化について学ぶことができた。 その他、社会教育委員による事業評価や、郷土資料部会委員による郷土資料室整備など、各委員が各々の役割に応じて活動をしている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>各委員の役割が明確であり、良く活動され、評価できる。 今後についても期待する。</p>		

(事業名) 人材の発掘と積極的な活用

活動内容－1	新たな人材の発掘（既存人材リスト＋学校支援ボランティアなど）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>地域コーディネーターを通じ学校支援ボランティアの募集をし、名簿整備を毎年度行っている。</p> <p>引き続き人材の確保・ボランティア募集をするとともに、その情報を学校・行政・地域で共有できるような体制作りに努めたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	人材の発掘に引き続き努力してほしい。		
活動内容－2	サークル活動の学習成果を生かす場の拡充	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>村内で活動をしている舞踊、太鼓、大正琴、コーラス等のグループが練習の成果を芸能まつり・学習発表会で披露し好評を博した。</p> <p>絵手紙サークルは結成4年目となり、学習センターの常設展示の他、北都銀行米内沢支店へ作品貸出、生涯学習推進事業記念文集への作品掲載など、活動の幅を広げている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	発表する場は必要であり、今後も継続してほしい。		

(事業名) 伝統文化・伝統芸能の継承

活動内容－1	公民館、地域、学校等の連携による郷土芸能継承活動の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>平成26年度に引き続き、「八木沢番楽講座」を開催し、継承者不足となっている番楽の継承の一助としている。講座では八木沢番楽保存会の方々と地域活性化応援隊が講師となり、参加した小学生に番楽を伝えた。</p> <p>小中学校でも授業で郷土芸能継承活動の時間を設けており、全ての生徒が郷土芸能を継承していこうと意欲的に取り組んでいる。</p>		
評価委員の 意見・評価等	郷土芸能継承活動に意欲的に取り組んでおり、高く評価する。		
活動内容－2	郷土資料の収集、活用の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>郷土資料部会によって学習センター及び地域センターの郷土資料室を整理していただいている。地域センターは KAMIKOANI プロジェクトの会場にもなっており、開催時期に合わせて資料を整理し、プロジェクト作品と合わせて鑑賞出来るように対応した。</p> <p>資料の収集、保管場所の確保については今後も検討していく必要がある。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>評価できる。今後も継続していただきたい。</p> <p>遺跡の保管場所の確保を考慮していく必要があるのではないか。将来に向けての早い計画策定が望まれる。</p>		

(事業名) 生涯スポーツ等の充実

活動内容－１	小学校運動部活動の社会体育移行	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>団体競技（野球・ミニバスケットボール）については地域の指導者とも連携しながらスポーツ少年団としての体制が整っている。</p> <p>個人競技（陸上・スキー）については指導者や、組織の育成が必要であるため、今後も体育協会等の関係者や学校の支援をいただきながら、体制作りに努めたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>個人競技の指導体制づくりに取り組み中であり、評価できる。</p> <p>指導者の養成にも努力してほしい。</p>		
活動内容－２	各種社会体育関連行事の開催と参加	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○チャレンジデー２０１５ in 上小阿仁（５月２７日） ２回目の参加となるチャレンジデーでは、金メダルとなる参加率６５％を目標に村民一丸となって取り組んだが、参加率は６４％と僅かに届かなかった。防災広報無線による毎日のラジオ放送もスタートし、チャレンジデーをきっかけに、健康づくり、仲間づくりが活発になるよう努めたい。</p> <p>○秋田２５市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！横手大会 （９月１２日・１３日） ２７年度は会場が横手市となり、開会式と競技が２日間に行われた。選手・引率の保護者の皆様には移動等でご負担をおかけしたが、当日の競技では選手一同の力走により、見事村の部で２連覇を果たした。</p> <p>○その他事業として混合バレーボール大会、村民登山、スポーツ少年団交流大会、お盆野球、五城目上小阿仁間駅伝競走大会、体育の日記念行事、綱引大会、中学校女子万灯火バスケットボール大会など、例年同様関係各位のご協力により開催することが出来た。</p> <p>今後も村民に幅広くスポーツに親しんでもらえるよう、関係団体と連携を深め、スポーツを推進して参りたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>年間行事計画による開催であり、評価できる。</p> <p>今後も計画的な事業推進に努力してほしい。</p>		

4. 評価委員会からの意見

少ない職員体制で頑張っており、全体的に評価できる。
今後は、課題解決に向けて努力してほしい。